都道府県·	
政令指定都市名	栃木県

1 男女共同参画・女性問題に関する事務を総括的に所管する組織

	1-10-1	A- 000 C MODERATION			~				
局部課(室)名	生活環境	三活環境部 女性青少年課 男女共同参画担当							
局部長名	(職名)	生活環境部長							
課(室)長名	(職名)	女性青少年課長							
担当職員数		7	名	(専任	5	名、兼任	2	名)	

2 国の「男女共同参画推進本部」に相当する本庁の連絡会議(推進体制)

名称	称									
設置年月日·	根拠	平成	8	年	7	月	9	日 根拠:	栃木県男女共同参画推進本部設置要綱	
構成員		長:	知事					畐	ii: <mark>副知事</mark>	
(役職名)	メンバ	<b>:</b> — :	祉部	8長、	商工	労働観	光部長、農	総務部長、企画部長、生活環境部長、保健福 農務部長、林務部長、土木部長、企業局長 )及び推進班設置)		
								<b>(計 14 名</b> )		
活動状況			進本部会議 - 年2回開催 推進班会議 - 年1回開催 題:栃木県男女共同参画推進条例、苦情等処理制度、年次報告書の作成、 次期とちぎ男女共同参画プランの策定							
	17年度	推進部	₩会·	課題	検討	会一	随時開	会議 - 年2  催 プランの策定		

3 男女共同参画に関する諮問機関、懇談会等(例えば国の旧「男女共同参画書議会」に相当するもの)

<u> </u>	IMPIN CONTROL							
会議の名称	栃木県男女共同参画審議会							
設置年月日	平成15年4月1日							
活動状況	本会議 - 年3回開催 議題:男女共同参画に関する年次報告、男女共同参画社会に関する意識調査、 次期とちぎ男女共同参画ブランの策定							
	会議 - 年3回 苦情等調査部会 - 随時 題:次期とちぎ男女共同参画プランの策定							
構成員	20 名 (女性 12 名、男性 8 名)							

4 男女共同参画に関する計画

<u> </u>	
計画期間	予算
名 称	とちぎ男女共同参画プラン
策定年月日	平成 13 年 3 月 22 日
計画の進捗状況把握の有無	無 有 (公表 · 非公表 / 頻度 1 年に一度) · 無
改定等の見直し	
	(改定が予定されている場合、新計画の策定予定時期:平成 18 年 3 月

5 男女共同参画に関する条例

	-   7   7   7   7   7   7   7   7   7										
有の場合	の場合 名称		栃木県男女共同参画推進条例								
		議	会の可決日	平成14年12月20日							
		公	布日	平成14年12月27日							
		施	行日	平成15年4月1日	3						
無の場合				< 上程状況	·検討状況 >	<予定時期>					
				議会に上程中・	上程予定	平成	左	Ŧ.	月議会		
			制定等について検討中	判字に向けてお	平成	É	F度中				
どちらかに をつけ 討中の場合はその				制定に向けて検	はいけ	(		月頃	١		
討中の場合はその状況をご記入れがいます。	-N/) & C 111) (18			その他検討中	あれば具体的に(				)		
			特に検討していない								

栃木県

調査時点コード :審議会等委員の調査時点を選び、各欄にご記入ください。 「その他」を選択された場合にはこの欄の3に調査時点をご記入ください。

その他:平成 年 月 日 平成17年4月1日 2 平成17年5月1日 3

### 6 審議会等委員への女性の登用

・議会寺会員への女性の豆	用						
目 標 値	17 年度まで	35	%	年度まで	%	年度まで	%
根 拠	「とちぎ21世紀プ	ラン」(平成	(13年3月)				
対象となる審議会等の範 囲	地方自治法(昭和)	22年法律第	第67号)第1	38条の4第	3項の規定に	基づき設置する『	付属機関
目標の対象である審議会等	調査時点コ-	- F 1	審議会等数	( <mark>67</mark> ) 5	ち女性委員を	含む審議会等数(	60 )
における登用状況	延総委員		<mark>000</mark> ) 延女	て性委員等数(	272 ) 女'	性比率(27.2)	
うち法律または政令に基 づ〈審議会等における登用	調査時点コ-		審議会等数	( <mark>51</mark> ) 5	ち女性委員を	含む審議会等数(	45 )
状況	延総委員	員等数( <mark>7</mark>	<mark>'60</mark> ) 延女	て性委員等数(	199 ) 女·	性比率(26.2)	
法律又は政令により地方公 共団体に置かなければなら ない審議会等における登用	調査時点コー		審議会等数	, -		:含む審議会等数(	30 )
状況(*)	延総委員	[等数( <mark>7</mark>	773 ) 延梦	て性委員等数(	195 )女	性比率(25.2)	
地万目治法(第180条の5) に基づ〈委員会等における	調査時点コ-	-ド <mark>1</mark>	委員会等数	( <mark>8</mark> ) 5	ち女性委員を	含む審議会等数(	6 )
登用状況	延総委員	負等数( <mark>:</mark>	<mark>52</mark> ) 延女	て性委員等数(	11 ) 女	性比率(21.2)	
目標値以外の目標設定	女性のいない審議	会等の解	消				
人材名簿作成の有無	有	(一部公表	·非公	表 <mark>)・無</mark>	· 作	成予定有 <mark></mark>	
女人材名簿が有る場合	掲載人数	<b>ጀ</b>	700	人 (平成	17 年 4	▶ 月現在)	
性	媒体:	電子ファイ	ル				
性 性 登	対応OS	: Window	vs XP				
用 その他		事業の実	施の有無	有	i ·	無	
策	委員の名	〉募		有	·	無	
	その他(						)

(\*) 平成17年4月1日現在で設置義務のある審議会等のうち、平成17年2月に内閣府が把握したもの (参照:別表1(都道府県)、別表2(政令指定都市))

> 調査時点コード :管理職の調査時点を選び、下欄にご記入ください。 「その他」を選択された場合にはこの欄の3に調査時点をご記入ください。 平成17年4月1日 平成17年5月1日 その他:平成 年 月 日

## 7 女性公務員の採用・登用状況

(1)管理	調査時	· F 1							
		管理職総数			女	性管理	理職の内訳		
		白生物心奴		女性の割合	部局長クラス	次長	<b>7ラス</b>	課長	クラス
		(人)	数 (人)	(%)	(人)	(	人)		(人)
		( A )	(B)=(C+D+E)	(B/A)	(C)		(D)		(E)
本庁	計	374	5	1.3	0		0		5
. 1 73	うち一般行政職	197	4	2.0	0		0		4
支庁· 地方	計	404	18	4.5	0		1		17
事務所	うち一般行政職	134	4	3.0	0		0		4
再掲	警察本部	136	0	0.0	0		0		0

平成16年4月1日~平成17年3月31日 (2)女性公務員の採用状況 数 (人) うち女性数 女性比率 (%) 上 級 242 19.8 うち 警察本部 143 15 10.5 級 37 32 86.5 うち 警察本部 0 初 級 69 18 26.1 うち 警察本部 60 12 20.0

\*実施しているものに を付してください。 (3)女性登用・採用のための措置

1. 女性の採用目標の設定 具体的目標(

2.女性の管理職登用目標の設定 具体的目標(

3.女性職員の採用・登用に関する計画の策定

- 4.上記3の計画の策定、実施に実質的に関与する「女性職員の採用・登用拡大担当者」の設置
- 5.女性職員の採用・登用の状況や上記3の計画の進捗状況等に関する庁内の意見交換等の場の設置
- 6.その他(内容: 女性の配置割合が低い職場への積極的配置による職域拡大、能力開発

栃木県

8 男女共同参画・女性のための総合的な施設の設置

名 称	とちぎ男女共同参画センター	: <mark>ちぎ男女共同参画センター</mark> (単独施設 ・ 複合施設 <mark>・</mark>								
設置年月日	成8年4月1日									
管理·運営主体	都道府県:政令指定都市(担当	i部局:	)							
	財団·公社(名称: <mark>財団法人</mark>	とちぎ男女共同参画財団	)							
職員数	常勤 <u>11</u> 人、非常勤	17 人 予算額 平成	成17年度 <u>205,105</u> 千円							
	* 実施しているものに を付し	、主な事項を記入してください。								
主な事業	1. 広報啓発(主な事項:	男女共同参画シンポジウム、男女共ど	同参画セミナーの開催、情報誌の発行な							
	2.調査研究(主な事項:	男女共同参画に関する調査研究事業	<b>業</b>							
男女共同参画	3.相談事業(主な事項:	一般相談、専門相談(法律、健康、D	V、男性相談)、不妊相談							
女性に関する	4 . 交流促進(主な事項:	パルティネットワークサロン	)							
[ŧo	5.国際交流(主な事項:		)							
	6.健康増進(主な事項:	性と生殖に関する健康講座	)							
	7.その他(主な事項:		女性人材育成事業、再就職支援セミナー、キャリ 町村センターネットワーク事業、自主活動支援 )							

9 男女共同参画・女性関係事業を推進するための基金・財団の設立(施設の管理運営の実施団体を含む。)

JAKIDEL A	工房ルチ末で正座するにのの参加 お口の成立(地区の日本屋											
名 称	(財)とちぎ男女共同参画財団	基金·基本財産額	3800万円									
設置年月日	平成7年6月1日	出資者 栃木県										
主な事業	*実施しているものに を付し、2の場合は主な事項を、3は名称を記入してください。 1.男女共同参画・女性のための施設運営(前項に該当する施設)											
	2.直接事業(施設運営に該当するものを除く。)											
男女共同参画	広報啓発(主な事項:		)									
女性に関する	調査研究(主な事項:		)									
[ŧo	相談事業(主な事項:		)									
	交流促進(主な事項:		)									
	国際交流(主な事項:		)									
	健康増進(主な事項:		)									
	その他(主な事項:		)									
	3 . 市町村·民間団体補助事業(名称:		)									

## 10 民間団体(女性団体等)との連携

地方公共団体(女性団体等)との連携 \*該当するものに を付してください。 1.民間団体の組織化(へ)

- - 2. 地方公共団体と民間団体との意見交換会の開催
  - 3. 地方公共団体からの民間団体への各種情報提供
  - 4. 地方公共団体から民間団体への助成金の交付
  - 5. 地方公共団体から民間団体への事業委託
  - 6. 地方公共団体と民間団体との共催事業の開催
- 7. その他(主な事項:

民間団体(女性団体等)のネットワーク

各種女性団体 連絡協議会等	有	名称等	栃木県女性団体連絡協議会	加盟団体数	17
0/±±0±#	無			会員数	
ネットワーク活動	)	1.定例: 2.機関: 3.広報	ているものに を付してください。 会議(情報交換会等)の開催 誌の発行 客発パンフレット作成		,
動向		4 . そのf 最近の民間 <mark>連絡会議</mark>	団体の動向について記入してください。		)

1 :	1 市町村との連携及び市町村への指導・助吉状況									
	* 該当するものに をつけて⟨ださい。									
	1.担当者連絡会議を開催									
	2.市町村職員研修会を開催									
	3.市町村アドバイザー養成講座等の開催									
	4.関係情報の収集提供									
	5.審議会等女性登用の働きかけ									
	6.補助金等の交付 / 名称	7								
	_ 交付先: <u></u>	J								
	7.その他(内容: 関係市町村等との共催で男女共同参画地域連携フォーラムを開催	)								

12 広報·啓発、調査等 男女共同参画·女性に関する広報·啓発、調査等(平成17年度予定)

カススピッツ スピにはアシム化・ロル・阿里寺(下版・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
年次報告·広報誌等	男女共同参画に関する年次報告 年1回 600部作成 情報誌「パルティ」(とちぎ男女共同参画財団発行) 年4回 各回1万部作成						
	県政広報番組「クローズアップとちぎ」(テレビ)、「県政スクランブル」(ラジオ)で随時情報提供、父親の育児参加促進啓発番組の放送(ラジオ)						
	有	アドレス	http://www.pref.tochigi.jp/josei/index0.html				
インターネットホームページ			17年度の主要事業、計画·報告書、催し物案内、審議会情報、女性の人材情報、とちぎ男女共同参画センター(パルティ)の案内等				
		情報発信元 <mark>栃木県</mark>					
	無	今後開設する予定		有	・無		
		(予定有りの場合) 開設予定時期					
その他の広報・啓発活動	県発行の情報誌で随時情報提供						
調査·研究							

### 男女共同参画の視点からの広報・出版物のガイドライン等の策定状況

POPONIO PER PROPER PER PER PER PER PER PER PER PER PER						
名 称	ちょっとまってその表現 男女平等に関する表現イラスト集					
策定年月日	平成 11 年	3 月	日			
(現在策定していない場合)今後の策定予定の有無			有 <mark>・無</mark> ・無			

/	栃木県	١.
(	彻水坛	)

,		■研修の実績状況 - 男士共日会芸・士		TT # 0 ***	_	4041-0124			
	(1)						らのに をつけてください <u>。</u>		
	職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等を実施 一般職員研修に、男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れ								
	国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修に職員を派遣								
	( <b>2)女性職員の研修受講への配慮</b> *実施しているものに を付してください。								
			とした能力開発や管理	埋職登用の	ため	の研修を実施			
		研修受講職員の	男女にを配慮					\	
	その他(内容:								
	実施している男女共同参画・女性問題に関する職員研修の具体的内容 *記載欄が足りない場合は増やしてご記入ください。								
	<u> </u>	研修名	対象者	人数	1507	回数及び時間	内容	備考	
		職員向け男女共同参	  画・女性問題について	の講演会、研	修名	· - - - - - -	l		
		100921 317732771 32			1122				
		男女共同参画のための職員セミナー	各所属の総括課長補佐 等	160	人	1回2時間	男女共同参画推進状況説明 講演:男女共同参画社会を目指 して、講師:共愛学園前橋国際大 学男女共同参画センター長 大森 昭生氏		
					人				
					人				
					人				
					人				
					人				
					人				
		男女共同参画・女性	問題の講義等を組み入	れた一般職員	員研	<del></del> 修			
							 新規採用職員前期研修における		
		新採用職員前期研修	新たに採用された職員	149	人	1回、計9時間	新成法内場與前別が同じの173 講義「フマライゼーション」(7時間)、「人権を考える」(2時間)の一 内容として女性問題を組み入れた。		
					人				
					人				
					人				
	•				人				
	•				人				
	•				人				
	٠				人				
		職員を派遣している国	国、民間等が行う男女共	に に は 同参画・女性	生問	題に関する研修			
		男女共同参画に関する「基礎研修」		2	人	1回、9時間	男女共同参画の基本的な知識等について	内閣府主催	
		男女共同参画に関する 「苦情処理」研修		1	人	1回、10時間	男女共同参画に関する施策の苦 情処理事務等について	内閣府主催	
	•	配偶者暴力防止法改正に 伴う「相談者管理研修」		1	人	1回、10時間	配偶者暴力防止法の改正について、相談業務の知識等について	内閣府主催	
		男女共同参画に関する 「政策研修」		1	人	1回、9時間	国の重要課題、男女共同参画を推 進していく上での知識等について	内閣府主催	
		仕事と家庭の両立推進研修会		6	人	3回、3時間	次世代育成支援対策推進法について、先進取組企業事例発表	栃木労働局雇用均 等室、栃木県労政 課主催	
					人				
					人				
	•				人				

# 14 <u>担当局(部)課(室)所管の平成17年度男女共同参画·女性関係予算</u> <sub>東 頂</sub> ||16年度予算 ||......

	<u>国当局(部)課(室)所管の平成17年度男女共同参画・女性関係予算</u>					
事 項 	(千円)	構成比(%)		構成比(%)	備考	
関係予算総額(施設整備費を除く)	231387	100.0	226296	100.0		
上記関係予算が一般予算総額に占める割合	0.02	%	0.02	%		
男女共同参画・女性のための施設整備費						
関係予算(施設整備費を除く)の内訳	*記入欄が足りない場合に 小計欄・合計欄の計算式				て計算される	
1.委員会·懇話会等の開催経費 (内訳)	1085	0.5	1043	0.5		
・ 栃木県男女共同参画審議会	1085	0.5	1043	0.5		
・ 男女共同参画に関する条例・計画等の作成・ 2 ・ 改定経費 (内訳)	0	0.0	2200	1.0		
・次期とちぎ男女共同参画プラン策定経費			2200	1.0	新規	
3. フォーラム・シンボジウム等の開催経費	4658	2.0	4189	1.9		
(内訳) ・ <mark>男女共同参画地域連携フォーラム</mark>	1148	0.5	1093	0.5		
・男女共同参画週間事業「とちぎ県民のつどい」	1060	0.5	997	0.4	栃木県女性団体連絡 協議会委託事業	
<ul><li>・ 父親の育児参加シンポジウム</li></ul>	2450	1.1	2099	0.9	脚脱ム女叩ず未	
	2.00			0.0		
4.人材育成研修·啓発講座等の実施経費 (内訳)	375	0.2	366	0.2		
<ul><li>男女共同参画のための職員セミナー</li><li>男女共同参画地域推進員研修会</li></ul>	111	0.0	106	0.0		
・カメ共同参画地域推進員研修云・トップセミナー	224	0.0	222	0.0		
・市町村行政事務担当者研修会	40	0.0	38	0.0		
		0.0		0.0		
5. 市町村·民間団体補助 (内訳)	0	0.0	0	0.0		
6. 苦情処理、女性に関する相談に係る経費 (内訳)	0	0.0	0	0.0		
· 男女共同参画審議会 苦情等調査部会					1に含む	
フログエキルグ 建	400	0.0	400	0.0		
7. 広報活動経費 (内訳)	490	0.2	400	0.2		
・ 啓発資料等作成	490	0.2	400	0.2		
8. 国際交流·海外派遣事業経費	9414	4.1	8063	3.6		
(内訳)  ・ <mark>栃木県女性の海外研修事業</mark>	9414	4.1	8063	3.6		
9 男女共同参画・女性のための施設管理運営・経費	214545	92.7	205105	90.6		
(内訳) ・ <mark>とちぎ男女共同参画センター管理運営費・事業費</mark>	214545	92.7	205105	90.6		
10. 7.0%	000	0.4	4000	0.0		
10 .その他 (内訳)	820	0.4	4930	2.2		
・ 父親の育児参加促進啓発事業(ラジオ放送)			3570	1.6	新規	
・ 父親の育児参加促進啓発事業(出前啓発)			600	0.3	新規、(財)とちぎ男女 共同参画財団委託事 業	
・その他事務経費等	820	0.4	760	0.3		
•						

## 15 平成17年度実施予定行事

\*実施予定のあるものにをつけてください。

- 1.委員会·懇話会の開催
- 2.フォーラム・シンポジウムの開催
- 3 . 人材育成研修·啓発講座
- 4.国際交流・海外派遣事業の実施
- 5.男女共同参画週間、暴力をなくす運動の実施
- 6.その他の行事

実		行事内容をご記入〈ださい。 欄が足		
	名 称	時 期	参加者数	行事内容 等
	委員会·懇話会 栃木県男女共同参画審議会	年3回	委員20名	男女共同参画の推進に関する重要事項の調査審議
	フォーラム・シンボ シ ウム 男女共同参画地域連携フォーラム	1月、2月(県内2箇所で開催)	各400人	栃木県男女共同参画推進本部報告、男女共同参画に 関する事例発表、講演会等
	父親の育児参加シンポジウム	2月	500人	父親の育児参加促進のための講演会等
· 3.	人材育成研修 · 啓発講座			
	トップセミナー	年2回(5月ほか)	未定	事業主等を対象とした男女共同参画に関する講演会 等
	男女共同参画地域推進員研修会	8月、9月	200人	県の男女共同参画施策の説明、活動事例の発表、講演会
	男女共同参画のための職員セミナー	11月	180人	県の男女共同参画施策の説明、講演会等
	市町村男女共同参画行政事務担当者研修会	1 2月	70人	県の事業説明、講演会等
١.				
:				
	国際交流・海外派遣事業 栃木県女性の海外研修事業	6月~12月	28名(団員24名、役員4名)	事前・事後研修、訪問国(ノルウェー・フランス)での施設訪問、交歓交流等の現地研修
5.	男女共同参画週間、暴力をなくす運動			
	男女共同参画週間事業」とちぎ県民のつどい。	6月	400人	県内の団体等によるワークショップ、記念式典、講演 会
	M			
6.	その他 市町村男女共同参画行政主管課長			
•	会議	4月、11月	各70人	17年度事業の説明、18年度事業計画の説明
:				
Ċ				